

二期トンネル整備工事に係る工事費の増額及び工期の変更について

1 要旨

二期トンネル整備工事は、令和2年4月時点の想定と比べ、掘削深度の浅い区間で非常に硬い岩盤が出現したため、地質の見直しを行い、工事費及び工事期間の変更契約を行った。

2 現状・背景

- 令和2年4月にトンネル掘削実績を踏まえて掘削深度170m以深の区間を硬岩に変更するなど地質を設定し工事を進めてきたが、170m以浅の区間においても非常に硬い岩盤が出現したため、工事進捗に遅れが生じた。
- このため、令和3年6月に追加ボーリング調査を実施し、その調査結果と掘削実績を踏まえ、地質を再設定し、12月に事業見通しを整理した。

3 変更契約の内容

(1) 主な内容

- 工事費は、次の項目を勘案し4,000百万円増額する。
 - ・硬岩掘削のカッター交換増
 - ・粘質化した土砂掘削等の対応
 - ・工期延長によるトンネル坑内湧水処理等の対応
- 工事期間は、次の項目を勘案し3年延長する。
 - ・硬岩の延長が増えることによる掘削時間の増
 - ・掘削機械のカッター交換時間の増
 - ・進捗率が高い海田～矢野工区側の延長を延ばすよう、工区境界を呉側に0.3km移動

(2) 契約内容の対比

工区	請負業者	契約額(百万円)			工事延長(m)			工事期間	
		変更前	変更後	増減	変更前	変更後	増減	変更前	変更後
海田～ 矢野工区	前田・国土・河井 共同企業体	5,694	8,312	2,618	4,492	4,812	320	R5.3.15	R8.3.15
矢野～ 二河工区	戸田・錦・洋伸 共同企業体	7,913	9,295	1,382	9,852	9,532	-320	R5.3.15	R8.3.15
合計		13,607	17,607	4,000	14,344	14,344	0	—	—

4 今後の対応

トンネル工事の進行管理を徹底し、円滑に事業を推進する。また、進捗状況について、随時、議会へ報告する。